

本格的な夏が、そこまできています。幼児は代謝がとても活発で、体温調節の機能が未熟なため、汗をかく季節にはたくさんの水分が必要です。こまめな水分補給を心がけてください。

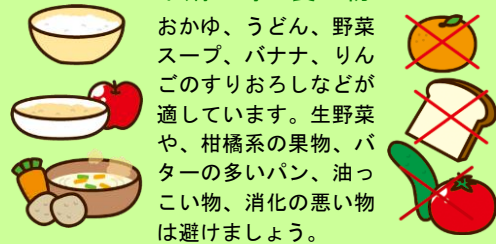
先月は下痢や嘔吐の子どもが増えました。川崎市の報告でも感染性胃腸炎が増えたとのこと。下痢が続くときは、以下の対処法を参考にしてみてください。また、感染性胃腸炎では嘔吐物の処理を念入りに行いましょう。

## 下痢をした時は…

便の状態を確認します。色、固さ、血液が混じっていないかなどをチェックし、受診する時に説明できるようにします。便の写真を撮り、医師に診てもらうのもよいでしょう。



### 下痢の時の食べ物



おかゆ、うどん、野菜スープ、バナナ、りんごのすりおろしなどが適しています。生野菜や、柑橘系の果物、バターが多いパン、油っこい物、消化の悪い物は避けましょう。

子どもは胃腸が未熟なので、よく下痢になります。ノロウイルスやロタウイルスを伴う下痢は、周囲への感染を防ぐため、迅速に処理しましょう。

## 歯科健診結果

先月、森山先生による歯科健診がありました。先生とコミュニケーションをとりながら、緊張せずに健診を受けることができました。虫歯が見られた子もいます。治療が必要な場合もありますので、早めに受診しましょう。また、指しゃぶりの指摘を受けた子がいます。「指しゃぶりをしていないときに褒めるとよいです」とのアドバイスをいただきました。今の段階で問題がなくても、歯科のかかりつけ医を決めて、定期的に健診やケアをしていきましょう。

## 7月の予定

- 28日（木） 園医健診（0、1歳）
- 月初めに身体測定を行います。
- 健康教育：熱中症予防（幼児クラス）



## 6月の健康教育

幼児クラスの子どもたちにプール前指導の「プライベートゾーン」のお話をしました。「プライベートゾーン」とは、水着で隠れる場所で、自分だけの大切な場所です。「みない、みせない、さわらない、さわらせない」がお約束です。日々の遊びの中で、楽しさのあまりじゃれあう姿もみられますので、お友だちとの関わりを見直すきっかけになってほしいと思います。

